



2021年 9月 16日発行 会報 第1070号

今週のプログラム

(2021年 9月 16日 第1070回例会)

《ZOOM例会》

卓話: 「コロナ禍で闘う」

担当: 黒川 彰夫会員

次回のプログラム

(2021年 9月 30日 第1071回例会)

《ZOOM例会》

卓話: ガバナー補佐対応アセンブリー

担当: 会長・幹事・各委員長

第1069回例会 (2021年 9月9日) の記録

<会長の時間>

水島 洋 会長

一般社団法人放課後 kids の青野栄子代表様、上林山ゆか様、本日は千里メイプル RC の ZOOM 例会にご参加いただきまして誠にありがとうございます。

後程、放課後 kids さんの近況についてお話をさせていただきます。よろしくお願いします。

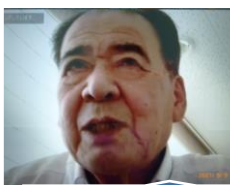
さて、今月は「基本的教育と識字率向上月間」になっています。

日本では識字率はほぼ 100%で、1948 年以来調査すら実施されていませんが、ユネスコの調査によると世界の 15 歳から 24 歳の 5900 万人が識字できずに生活に支障をきたしているようです。しかし、日本ではこどもの虐待件数が昨年度 20 万件を超えたようで、そんなニュースを聞くと心が痛みます。

今年度の第 2660 地区 吉川ガバナーの最重点目標は 6 人に一人と言われる子供たちの経済的、教育的貧困を支援すること、と訴えられています。

千里メイプル RC ではご縁があって 2 年前から放課後 kids さんを経済支援させていただいていますが、放課後 kids さんは子ども達の居場所作りにも力を入れておられます。このコロナ禍でご苦労も多いことかと思いますが、今後とも放課後 kids さんに集まる子どもさんたちのためにご尽力賜りますようお願い申し上げます。

ZOOM 例会のために何のおもてなしもできませんが、本日はどうぞよろしくお願い致します。



水島 洋 会長



水本社会奉仕委員長



<本日のビジター>一般社団法人 放課後 kids 代表 青野 栄子様 上林山 ゆか様

<出席報告>

会員数（内出席免除会員 1 名） 17 名
本日の出席者数 10 名
（内出席免除会員 1 名）
（名誉会員 0 名）
本日の出席率 《ZOOM》 58.82%

<ロータリーソング>

全会員

♪限りなき道ロータリー♪
奉仕の理想 胸に秘め
友情花と 咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

<幹事報告>

山本 友亮 幹事

1. 吹田西 RC よりクラブの現況が届きました。
2. 9 月 16 日は、当初「お月見例会」のプログラムでしたが、緊急事態宣言延長となり会場例会は開催中止となりました。ですが、黒川会員が急遽卓話をお引き受け下さり「コロナ禍で闘う」というタイトルで ZOOM 例会にて医療現場のお話をして下さることになりました。

<卓話>

—・—・—放課後 kids 活動報告—・—・—

一般社団法人 放課後 kids 代表 青野 栄子様 上林山 ゆか様

本年度も千里メイプルロータリークラブ様の例会にて、活動発表の機会を頂戴いたしまして、誠に感謝申し上げます。改めて当団体についてご紹介させていただきます。

「一般社団法人 放課後 kids」について

私たち放課後 kids は、未来を創る子どもたちが直面する社会的課題を少しでも解決したいという想いを抱き設立した団体です。子どもたちの【居場所づくり】【食の支援】【学習支援】を進めるために少しでも安心して過ごせる場所を提供し、将来ある子どもたちの育成に役立ちたいとの思いから様々な取組みを行っています。



活動発表

一般社団法人 放課後 kids

子供の 居場所作り

・共働き家族や、ひとり親世帯の大半は、学校から帰宅しても誰も居ない家庭です。家に帰って一人で食事をし、悩みを相談する相手や、会話する相手が居ない環境は健康な精神の育成には良くない環境であるため、今感じている事や些細な出来事などを安心して話せる環境を作り出す事が必要だと考えます。

子供の 食の支援

・食事は身体を作るのに大切な事です。何よりも安心して食事をとる事が出来る場所が必要だと考えます。また、様々な事情により、食事を作る余裕がないなど、親の心的負担を軽減する事ができ、親の心のゆとりを作り出します。親の心のゆとりは子供にも良い影響を与える事が出来るため、無料または安価で食事をとる事が出来る場所が必要だと考えます。

子供の 学習支援

・学校の宿題や予習復習などを、親が見てあげられる環境になく、様々な事情から学習塾に通えない子供たちに学習の機会を提供する事が必要だと考えます。学習する習慣を付け、学力向上を図る事は、子供たちの未来の可能性を更に広げる事に役立つと考えます。

主な活動内容

・フリースペース(吹田市江坂)

毎月第2水曜日に「居場所づくり」として、おもちゃや読書、学習など自由に過ごしてもらえる場の提供を行っております。子どもたちには楽しんでもらうことは勿論、子どもの遊び場を探す保護者の方々みんなほっと一息つける場を目指しています。今後も、たくさんの方に気軽に来てもらえるよう、地域のニーズなどを調査しながら学習支援や子ども食堂などへのコンセプトの変更なども検討しております。

子どもの居場所作り

「フリースペース」の運営
吹田市江坂のエレガンスビジネス江坂で毎月1回活動しています。

放課後 Kids フリースペース 開催のお知らせ

放課後 Kids フリースペースは 子どもたちが気軽に遊びにできる自由な場所です

毎月 第2水曜日

15:00 ~ 18:00 (最終入室 17:30)

対象
小学生未満：保護者同伴で来てください
小学生～19歳未満：参加費無料
子どもだけで参加する場合は、事前に連絡してから参加ください

事前申込 不要 参加費 無料

場所
エレガンスビジネス江坂302号室
大阪府吹田市豊津町3丁目24-12-3F

主催者：一般社団法人 放課後 Kids
協賛：株式会社エー・エル・エー・エル・エル
連絡先：(電話) 06-6170-3729 (FAX) 06-6170-3768
ホームページ: <http://chokugokids.jp> <http://chokugokids.jp>
Facebook: <https://www.facebook.com/CHOKUGOKIDS/>




開催時にはおやつを無料で提供しています。



絵本やおもちゃで遊んでもらい、保護者の方々にコミュニケーションの場を提供しています。

・子ども食堂(枚方市牧野)

毎月第3木曜日に「食の支援」として、子ども食堂を開催させて頂いております。緊急事態宣言などの影響で、昨年5月から今年の4月までの開催は7回しかできませんでした。平均参加者数は20名程度の子どもたちが参加してくれました。提供する食事に関しては栄養面、そしてアレルギーを持った子どもにも配慮したメニューを考えております。放課後キッズの方針である食の支援はもちろん、居場所作りや学習支援の3つが同時に実現できている拠点でもあります。また徐々に、わたしたちの活動を知っていただける機会が増え今では寄付品が増えるようになりました。メニューへのプラス食材や子どもたち、親御さんへのお土産などに活用しております。今後も新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、開催して参ります。

子供の食の支援

「子ども食堂」の運営
枚方市の牧野北分館で毎月1回活動しています。

放課後 Kids お弁当配布のお知らせ

毎月 第3木曜日 17:30~19:00

対象
中学生まで：無料 ・ 高校生以上：300円

場所
枚方市 牧野生涯学習市民センター 牧野北分館
(住所：枚方市牧野北町11-1)

会場までの地図
(枚方市駅) → 徒歩約15分

※ボランティアスタッフ募集中！
放課後 Kids お弁当配布は、子どもたちが安心して食べられるよう、アレルギーやアレルギーのある子どもに配慮したメニューを考えています。ボランティアスタッフの協力が必要です。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先
放課後 Kids (電話) 06-6170-3729
ホームページ: <http://chokugokids.jp> <http://chokugokids.jp>
Facebook: <https://www.facebook.com/CHOKUGOKIDS/>




開催日は少なかったですが、多くの子ども達が参加してくれました。



密を避ける、マスクの着用、窓を開けて換気をするなど、子ども達も、きちんと守ってくれました。



多いときは、1開催で10名を超えるボランティアの方に協力頂いております。主婦や学生、社会人と幅広い世代が参加されています。



今後の課題について

- ・場所の確保：現在、江坂にある当団体の事務所は安価な賃料でお貸し頂く事ができていますが、いつまで安価でお借りできるかは不確定です。また、イベントなどを開催するには、ある程度の規模の会場を確保する必要があります。
- ・人材の確保：団体運営には継続的に関わるコアメンバーの人材確保は必須となり、イベント開催毎にボランティアスタッフの確保が必要です。活動告知だけではなく、ボランティア確保のための広報活動も行う必要があります。
- ・資金の確保：子ども食堂開催には枚方市の助成が一部ありますが、食材や調味料に始まり、事務費、施設使用料、スタッフの交通費、子供の保険など定期的な援助が不足する中、恒常的な資金需要は賄い切れておらず、スタッフは手弁当にて対応する日常です。しかし、補助や寄付もいつまで継続頂けるかは不確定であり、今後も協賛頂ける企業様や団体様、個人様へのご理解とご協力を得る活動を続けていく事が、私たちの大きな課題です。

場所の確保

江坂にある事務所は安価な賃料でお貸し頂くことができていますが、いつまで安価でお借りできるかは不確定です。
また、枚方市子ども食堂の会場も同様で、継続的に貸し頂くための交渉が必要となります。

なお吹田市での活動内容の見直しにあたって、拠点の変更も視野に入れております。
子どもたちが参加しやすい場所を選定し開催するのが一番ですが、地域からのご理解をいただくことも重要となります。
地域からの理解がある・ないでは、学校への働きかけや広報活動のやり易さも全く異なります。
特に、子ども食堂に対するネガティブなイメージや食中毒といったリスクから、全面的にバックアップ頂けるとは限りませんが、今後ともご支援やご協力を頂くために教育委員会や行政とも交渉を行っていきます。



人材の確保

団体運営に継続的に関わるコアメンバーの確保は必須となり、定期的に地域やインターネットで広範を行っています。
参加するスタッフが毎回変わってしまうことで、子どもとのコミュニケーションが取りづらくなった問題もあるため、運営としても継続的に来てもらえる仕組みづくりが必要となります。



資金の確保

運営のほとんどは寄付と行政からの補助で成り立っています。
行政の補助は全額ではなく、足りない分は協賛頂いている企業様や個人様からの寄付、募金などで賄っている状況です。

活動にかかる主な費用

- ・事務所維持費：賃料、光熱費など。
- ・食材：子ども食堂での食材や軽食のお菓子、飲み物など。
- ・寄付品やフードバンクなども活用させて頂いておりますが、提供分すべてを寄付で賄うことは難しい状況です。
- ・宣伝：チラシなどの印刷物など。
- ・備品：文具、衛生、キッチン用品など。
- ・保険：ケガや損害など。
- ・その他、活動を続けていくために最低限必要な経費があります。



寄付や補助もいつまで継続頂けるかは不確定であり、今後も協賛頂ける企業様や団体様、個人様へのご理解とご協力を得る活動を続けていくことが必要です。

ご寄付について

放課後kidsが活動出来ているのは、ご寄付・ご助成いただいている方々のおかげです。
2020年度の寄付金総額は¥712,140となっております。

頂戴した寄付金は、放課後kidsの運営に関わる費用に全て充てさせて頂いております。
食材などの寄付も増え、食事に彩りを加えることもでき、お土産などで配布することもしています。皆様からのご支援・ご協力誠にありがとうございました。



ご支援のお願い

放課後kidsの運営は、個人有志の方、団体・企業様からの協賛・寄付金で成り立っております。
私たちの活動にご賛同いただける方々からの温かいご支援をお待ちしております。

寄付金受付口座：りそな銀行 都島支店 普通 0264787 シャ)ホウカゴキッズ

上林山 ゆか様



青野 栄子様